

令和7年度

さいたま市立岩槻中学校だより

4月号 (令和7年4月8日発行)



槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話：048-756-0254

FAX：048-758-7483

HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>

Mail：iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp



「できない理由」を探すより「できる方法」を考え実行する

校長 金子 ^{たかし} 宜史

4月になり天気不安定な日も続きましたが、今年も岩槻城址公園の桜は実に見事でした。新入生を迎え、2、3年生はそれぞれ進級し、教職員の異動もあり、岩槻中学校として新たな気持ちで動き出しました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。保護者、地域の皆様、令和7年度の岩槻中へのご支援、どうぞよろしくお願いいたします。

岩槻中学校は、地域の皆様に支えられ、育まれてきた輝かしい歴史と伝統のある学校です。本校教職員は、学校教育目標「心豊かで優しい生徒」「自ら学ぶ生徒」「心身ともにたくましい生徒」の育成に向け、ご家庭と連携を図り、全力で子どもたちを支えてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。教育が、教職員と生徒、保護者、地域との信頼関係で成り立つことは言うまでもありません。「チーム岩槻中」として教職員一丸となって、一人ひとりの生徒を大切に育てていく所存です。生徒の健全なる育成は、学校、家庭、地域との連携が不可欠です。令和7年度もよろしくお願いいたします。

さて、3月の卒業式や修了式で、生徒の皆さんにお話したのですが、人には、誰にでも得意不得意があります。「私は、このことは、不得意だし失敗するからやらない」では成長はありません。得意なことは大いに伸ばしてもらいながら、苦手なことや困難なことに対して、ほんの少しでも前進する方法はないか考え、実行していきましょう。もし、その時できなくても、また、新たな方法を考え、実行していくのです。前向きにポジティブに、できる方法を探して、実行していきましょう。

最後に、卒業生代表生徒が、答辞の中で在校生に贈ってくれた言葉を紹介します。令和7年度を迎えるにあたっての貴重なアドバイスとなるはずですよ。

在校生の皆さん、委員会や部活動引退の際、温かい言葉をたくさんかけてくれました。ありがとうございました。1年生、中学校生活は皆さんが思っているよりも短く、あっという間に過ぎ去ってしまいます。色々なことに興味を持ち、積極的に挑戦してみてください。2年生になったら新入生が入ってきます。カッコいい背中を見せてください。2年生、私たちは皆さんのことをとても頼りにしていました。様々な役職を引退した後も、安心して受験勉強に励むことができました。1か月後の皆さんは、岩槻中学校の顔です。ぜひその自覚をもって、最後の1年を楽しんでください。

たくさんの思い出があってもやはり一番心に残っているのは何気ない毎日の学校生活です。白熱したおかわりじゃんけん、雑巾かけのスピードを競った清掃時間、他愛のないことを話して笑った放課後。当たり前だと思っていた毎日がかけがえのないものであったことを今、実感しています。大切な宝物です。

岩槻中学校 今年度のスローガン

「できない理由」を探すより「できる方法」を考え実行する。

目指す学校像

- 多様性を理解し、人権意識を高くもつ、豊かな人間性と健やかな体を育成する学校
- 「真の学力」を育み、「自立した学習者」を育成する、誰一人取り残さない教育を実現する学校
- コミュニティ・スクールを推進し、学校と地域が連携・協働し共に成長する学校
- 探究心をもち、主体的に学び続ける教職員の育成と、働きやすさ・働きがいのある学校